

このまちが好き

夢かなうまち

福生

福生の教育

—発行 編集—
福生市教育委員会
事務局 庶務課

〒197-8501
福生市本町5番地
042-551-1511

主な記事 ○平成23年度教育推進プランから実施した主な取組の紹介 ○小・中学校入学予定のお子さんの就学相談 ○教育委員会委員の就任



第二小学校は人権尊重教育推進校として校舎に標語を掲げて思いやりの心を育む取組をしています。

いじめの実態把握のための緊急調査の結果

■いじめと認知した件数(解消している件数)

小学校5件(5件)、中学校3件(3件)

■いじめの疑いがあると思われる件数(対応した件数)

小学校20件(20件)、中学校20件(20件)

いじめと認知した8件については、現在は解消をしています。いじめの疑いがあると思われる40件についても、各学校において児童・生徒からの聞き取りや三者面談、家庭訪問等の対応をとり、9月12日の調査時点では、これらについては対応しているものはありません。なお、一層注意深く経過観察を行うとともに、児童・生徒の実態把握に努めていきます。

いじめの定義

個々の行為が「いじめ」に当たるか否かの判断は、表面的・形式的に行うことなく、いじめられた児童・生徒の立場に立つて行うものとする。「いじめ」とは、「当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの」とする。なお、起こった場所は学校の内外を問わない。(平成18年度「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査(文部科学省)」における定義)

いじめのない学校づくりの推進に向けて

「いじめの実態把握のための緊急調査」を行いました

福生市立小・中学校では、「いじめは、どの学校にも、どの学級にも、どの児童・生徒にも起こりうるものである」との認識に立ち、日ごろから、いじめを許さない学校づくりに取り組んでいます。このたび、平成24年7月17日付けの東京都教育委員会からの通知を受け、全児童・生徒を対

象としたアンケート調査や児童・生徒への聞き取り等による「いじめの実態把握のための緊急調査」を実施しました。福生市教育委員会では、今回の調査結果をふまえ、すべての子どもたちが学校で安心して安全に過ごせるよう、引き続き、「いじめのない学校づくり」を推進していきます。

いじめ問題に対する福生市教育委員会の基本的な考え

1 いじめは人間として絶対に許されないと認識を徹底させます

いじめは、人間として絶対に許すことのできない、人権を侵害する行為です。また、いじめをはやし立てたり、傍観したりする行為もいじめの行為と同様であり、決して許されることではありません。このことをすべての児童・生徒に認識させるよう、学校・家庭・地域が緊密に連携し、あらゆる機会を通じて適切な指導を行います。

2 先入観にとらわれることなく児童・生徒の実態をとらえ、いじめの兆候をいち早く把握して適切かつ迅速な対応を図ります

児童・生徒の生活実態のきめ細かい把握に努めるとともに、アン

3 いじめられる児童・生徒を徹底して守り通すことを前提とし、組織的な解決を図ります

いじめ問題の指導については、発生した学級だけで抱え込まず、学校全体でいじめ問題の重大性と「いじめは絶対に許されない」との共通認識を持ち、校

いじめなどの相談窓口のご案内

いじめは一人で悩まないことが大切です。学校以外でも、いじめや様々な問題に悩む子どもや保護者の皆さんがいつでも相談できるよう、子ども応援館にある「福生市教育相談室」や「子ども家庭支援センター」で相談を受けています。また、東京都でも様々な相談窓口を設けていますので、ご利用ください。

東京都の相談窓口

24時間いじめ相談ダイヤル

☎ 0570-0-78310

(全国統一ダイヤル) 24時間対応

東京都いじめ相談ホットライン

☎ 03-5800-8288

24時間対応

東京都児童相談センター

平日 9:00~20:30

土・日・祝日 9:00~17:00 (年末年始を除く)

☎ 03-3202-4152

福生市の相談窓口

福生市教育相談室

月曜日~土曜日 9:00~16:00

(日・祝日・年末年始を除く)

福生市北田園2-5-7 福生市子ども応援館2階

☎ 042-551-7700

福生市子ども家庭支援センター

月曜日~土曜日 8:30~17:15

(日・祝日・年末年始を除く)

福生市北田園2-5-7 福生市子ども応援館1階

☎ 042-539-2555

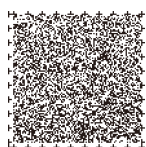
4 いじめは簡単には解決しないことを認識し、指導後も十分な経過観察を行います

いじめの指導後、問題が一見解決したかに見えても表面的に収まっているだけということがあるため、二次的ないじめの発生を抑え、いじめを

問合せ

指導室
学務・指導係
☎ 551-1948

二次元シンボルSPコードは専用読取装置で文字情報を音声で聞くことができます。



福生市教育振興基本計画に基づく、平成23年度教育推進プランから実施した主な取組を紹介します

(平成23年度教育推進プラン取組状況は、ホームページに掲載しています。また、図書館等でも閲覧できます。)

子どもたちの「生きる力」の育成

- 1 豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進**
 - ・スクール・カウンセラーを全小中学校に配置し、教育相談の充実を図った。全校での相談件数 2,718件
 - ・小・中学校に「一校一取組」、小学校の全学級に「一学級一実践」を設定し、体力向上に関する取組を実施した。
- 2 確かな学力の定着**
 - ・全小・中学校が「朝の読書」により読書時間を確保し、読書指導を実施した。
 - ・コア・サイエンス・ティーチャー (CST) として小学校教員を養成し、認定を受けた教員を講師に研修を行い、理科教育の指導力の向上を図った。
- 3 社会的自立や国際性を備えた人間育成**
 - ・外国語指導助手 (ALT) を全小・中学校に年間541日配置し、英語によるコミュニケーション活動等を実施した。



ALTによる英語活動の様子(第四小学校)

信頼される学校づくりの推進

- 1 地域に根付いた開かれた学校づくりの推進**
 - ・学校に学校支援コーディネーターを配置し、学校のニーズと地域の力をつなぎ合わせて、ボランティアのサポーターによる支援を行う学校支援地域組織を5校で開設した。
- 2 教職員の資質・能力の向上**
 - ・福生市公立学校教育研究会において研究活動を行い、平成24年2月15日に全体研究報告会を実施した。
- 3 教育環境の整備・充実**
 - ・小中学校図書の本の整備のため、小学校4,237冊、中学校2,317冊の図書を購入した。
 - ・校庭の土の補充と排水設備の整備、校庭の一部芝生化を第二小学校で実施した。
 - ・飲料水の水道管からの直結給水化を第一中学校で実施した。



第二小学校の校庭を一部芝生化

生涯学習社会の推進

- 1 あらゆる機会・場所で自ら学び、社会参加と健康づくりができる環境の整備・充実**
 - ・公民館主催事業として、80コース、459回の学級・教室・講座等を実施し、延べ5,677人の参加者があった。
 - ・図書館では図書16,907冊を購入し、全図書館で432,654冊の蔵書となった。
 - ・市民総合体育大会を平成23年9月3日から平成24年2月5日の間で開催し、30種目、6,610人の参加があった。
- 2 連携・協力のコーディネーターの育成**
 - ・福生市地域まなびあいボランティア事業として、地域の団体等が実施する学習会や諸行事を支援できるボランティアの登録と、21件の派遣を行った。



平成23年度市民総合体育大会開会式

地域の教育力の向上

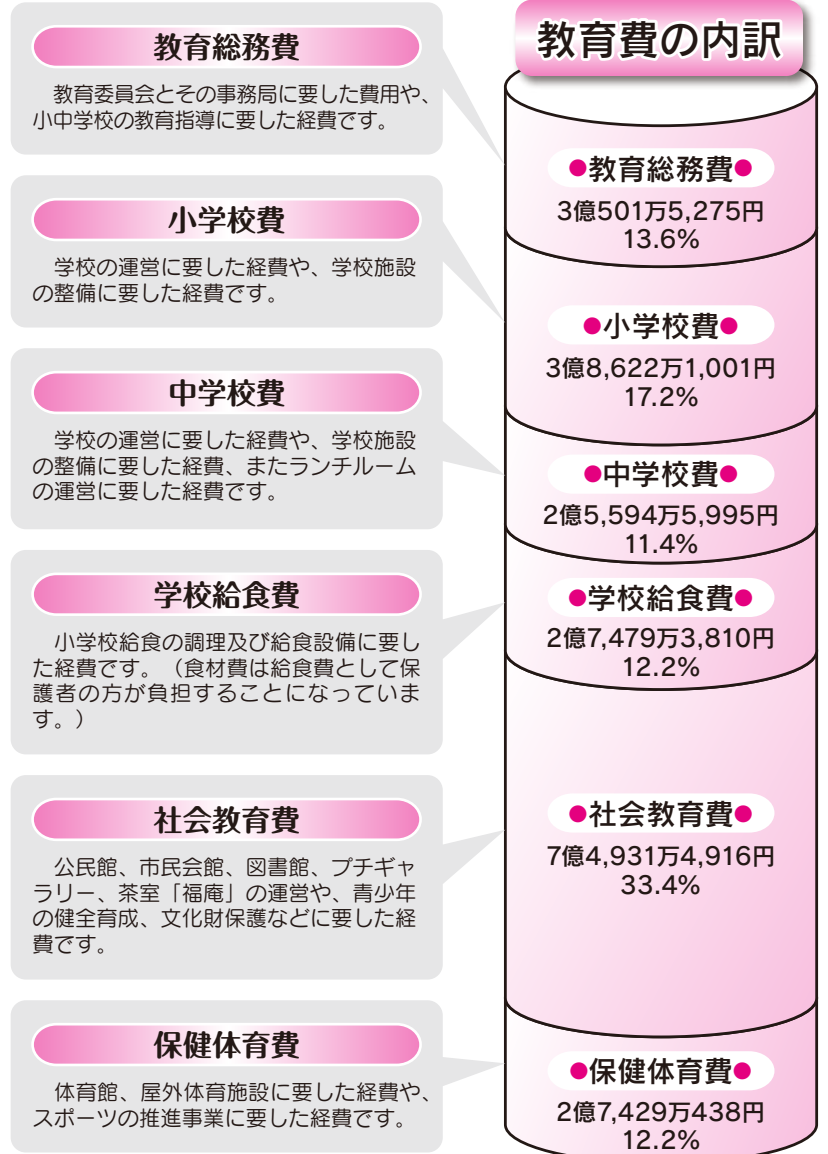
- 1 学校・家庭・地域が連携し、子どもの成長をはぐくむ仕組みづくり**
 - ・ふっさっ子の広場事業を放課後、全小学校で学校の施設を利用して実施し、学年を超えた児童相互の交流や地域のサポーター(ボランティア)との交流・体験を通じて児童の自主性・社会性・協調性の育成を図り、延べ37,632人の児童の参加があった。
- 2 学社連携・融合の促進**
 - ・学校体育施設(校庭及び体育館)を開放し、14,160人の利用があった。
- 3 家庭の教育力の向上**
 - ・公民館で家庭教育学級を7コース、48回開催し、延べ1,518人の参加者があった。



託児保育付講座の様子(公民館)

平成23年度教育費決算が市議会で認定されました

平成23年度福生市一般会計及び特別会計決算が9月の定例市議会で認定されました。一般会計決算額(217億3,013万1,820円)のうち教育費は10.3%の22億4,558万1,435円で、前年度と比較して3億5,583万7千円の減額となりました。



- 教育総務費**
教育委員会とその事務局に要した費用や、小中学校の教育指導に要した経費です。
- 小学校費**
学校の運営に要した経費や、学校施設の整備に要した経費です。
- 中学校費**
学校の運営に要した経費や、学校施設の整備に要した経費、またランチルームの運営に要した経費です。
- 学校給食費**
小学校給食の調理及び給食設備に要した経費です。(食料費は給食費として保護者の方が負担することになっています。)
- 社会教育費**
公民館、市民会館、図書館、プチャラリー、茶室「福庵」の運営や、青少年の健全育成、文化財保護などに要した経費です。
- 保健体育費**
体育館、屋外体育施設に要した経費や、スポーツの推進事業に要した経費です。

平成24年度 福生市教育委員会表彰の候補者を推薦してください

福生市教育委員会では、教育、学術、技術、体育及び文化等に関して功績が顕著である児童・生徒、学校教職員並びに個人及び団体を表彰します。

公的機関(国・都等)主催の作文コンクールに応募して受賞した等、表彰基準に該当する方の推薦をお願いします。自薦・他薦は問いません。

被表彰者については、教育委員会決定し、3月の表彰式において表彰します。表彰基準等、詳しくは教育委員会事務局庶務課庶務係までお問合せください。

【表彰対象期間】
平成23年12月1日以降

【推薦期限】
平成24年11月1日(木)から平成24年12月5日(水)まで

【推薦方法】
教育委員会事務局庶務課に備え付けの推薦調書に必要事項を記入し、直接持参するか郵送してください。※推薦調書、表彰基準については、福生市ホームページからダウンロードすることができます。

問合せ 庶務課庶務係
☎551・1930

問合せ 庶務課庶務係
☎551・1930

平成23年度教育委員会の事業を点検評価しました



小中連携の取組をさらに進めます

小・中学校が連携した教育活動を推進する様子について、福生第三中学校区(三中・五小・七小)の取組の様子を「福生の教育」(7月15日号)で、紹介しましたが、一中学区と二中学区においても、小・中学校の連携は進んでいます。そこで、今回は、一中学区と二中学区の取組の様子を紹介します。

福生第一中学校区 (一・二小・三小)の取組

○中学校スプリングスクールへの小学校教員の参加
中学1年生対象のスプリングスクールの授業に、二小・三小の教員が参加し、授業補助を行う。

○プレテストの実施
中学校入学前に6年生が国語・算数のプレテストを受け、中学校進学後の学習に生かす。

○春休みしおりの配布
6年生に、中学校の学習や生活等について意識付けをさせるためのしおりを配布し、中学校進学後の学習や生活に生かす。

共通の取組

○交流会
【一中学区】
年1回、1校で公開授業を行い、教科・生活指導等に関する教員相互の交流を行う。
【二中学区】
年1回1校で公開授業を実施するほか、四分科会(学力向上、生活指導、不登校対応、特別支援)で連絡協議会を実施する。
「義務教育9年間を見通した指導の在り方」をテーマとし、話をしっかり聞く態度を身に付け、読み・書き・計算の基礎学力を定着させる。

○中学校教員による小学校への出前授業
国語・数学・英語科の教員が、6年生に対して出前授業を行う。

○6年生の中学校訪問
6年生が中学校の授業見学や部活動体験をする。

福生第二中学校区 (二中・一四小・六小)の取組

○PTA二中学区交流会の実施
9月第1土曜日に開催し、午前は各学校で清掃活動、午後は二中体育館で交流会(「ふれあいコンサート」)を行う。

○二中学区児童会・生徒会協議会の実施
本年7月に開催し、6月のふれあい月間の取組を報告し合い、今後の小・中共通の取組を検討した。



9月12日、四小にて行われた二中・四小教員による食育授業の様子

今後も、各中学校区で小・中連携して特色ある取組を行っていきます。取組の様子は、今後の「福生の教育」や学校のホームページ等でもお知らせします。

小・中学校入学予定のお子さんの

就学相談を行います

教育相談室では、小・中学校入学にあたり、特別な支援を要したり、気になる行動や様子が見られたりするなど、心配ごとのあるお子さんの就学相談を行います。
問合せ 教育センター・教育相談室(子ども応援館内)
☎551・7700

対象
・平成25年4月に、小・中学校に入学する予定のお子さん(都立盲学校、ろう学校、特別支援学校へ入学を希望されるお子さんも含む)。
・現在、就学猶予になって



法の工夫についての協議や研究

福生市教育委員会教育研究奨励校発表会

福生第五小学校

教育委員会では、学校が行っている教育活動に関する研究活動を推進するとともに、研究成果を児童・生徒の学力向上や健全育成に反映させることを目的に、学校に研究を委託しています。
福生第五小学校は、平成23・24年度の教育研究奨励校として、2年間の研究を進めてきました。今年度は「主体的な学習態度を育てる指導の工夫―知りたい、わかりたい、伝えたい―」を研究テーマとして、指導法の工夫についての協議や研究

授業を積み重ね、その結果を教職員で共有しながら研究を進めてきました。
2年間の研究成果の発表会を、次のとおり実施します。多くの市民の方々の参加をお待ちしています。
日時 平成24年11月22日(木) 午後1時30分
場所 第五小学校
内容・全学級 授業公開
・研究発表・指導講評
・講演「子どもの姿から見える姿からの出発」
講師 白梅学園大学 増田 修治氏
子ども学部子ども学科准教授

福生の中学生、部活動でも活躍しています!

(中学校部活動の4月から8月までの記録のうち、主なものをご紹介します。)

【福生第一中学校】

ソフトボール部(女子)
ハンドボール部(女子)
ハンドボール部(男子)
水泳部(個人)

第8ブロック春季 準優勝/夏季 準優勝
東京都春季(多摩地区) 第3位 東京都選手権 ベスト8
東京都選手権 ベスト8
長谷川知美 第7・8・10ブロック
50m自由形 第1位 100m個人メドレー 第1位
多摩大会 50m自由形 第3位
東京都中学校吹奏楽コンクールB組 銀賞

吹奏楽部

【福生第二中学校】

バスケットボール部(女子)
バスケットボール部(男子)
剣道部(女子団体)

第8ブロック 夏季新人 第3位
第8ブロック 夏季新人 第6位
第8~11合同ブロック春季 ベスト16/東京都選手権 ベスト16
第8ブロック 夏季 第3位
第8ブロック 夏季 第5位
佐々木百華 第8~11合同ブロック 東京都選手権 ベスト16
第8ブロック 春季 第5位/東京都選手権 第3位
東京都春季(多摩地区) 第3位
第8ブロック 選手権 優勝/東京都選手権 ベスト8
河原賢太郎

剣道部(男子団体)

剣道部(女子個人)

バレーボール部(女子)

ハンドボール部(男子)

水泳部(個人)

卓球部(個人)

テニス部(女子個人)

陸上部(個人) 地域別陸上大会

東京都中学校総合体育大会 男子50m背泳ぎ第5位
東京都中学校選手権大会 男子100m背泳ぎ第6位※全国大会出場
金子 智軒 第8ブロック選手権 一年生の部 第3位
加賀彩夏、井上京香
第8ブロック 新人テニス選手権
女子ダブルス 第3位/シングルス ベスト8
笹野 裕喜 共通男子走幅跳 第2位
樋口 純聖 共通男子走幅跳 第6位
小菅 佑真 共通男子110mハードル 第4位
中野 碧 共通男子砲丸投 第8位
小菅 佑真 共通男子四種競技 第6位
柳井 美波 共通女子四種競技 第6位
東京都中学校吹奏楽コンクールA組 金賞

吹奏楽部

【福生第三中学校】

剣道部(男子団体)
ソフトテニス部(女子団体)
卓球部(男子団体)
卓球部(男子個人)
陸上部(個人) 地域別陸上大会
吹奏楽部

第8ブロック 夏季 第5位
第8ブロック 春季 第5位
第8ブロック 夏季 第3位
當間 慧 第8ブロック 男子シングルス 準優勝
小林 太郎 共通男子走高跳 第7位
東京都中学校吹奏楽コンクール東日本部門 金賞

平成24年度「ふっさ『いじめ防止標語』」入選作品

福生市教育委員会では、児童・生徒が、いじめのない明るい社会づくりへの意識を高めることをねらいとして、本年6月に「ふっさ『いじめ防止標語』」を募集しました。その結果、小学校2505作品、中学校496作品、計3001作品もの応募の中から20点を入選作品として選定しました。(敬称略)

校名	入選作品一覧		
	学年	児童・生徒氏名	ふっさ『いじめ防止標語』作品
福生第一小学校	1年	岩浪 未来	ともだちを たいせつにすると たのしいよ
	4年	倉鹿野南鼓音	しんこきゅう ゆうきをだして 『いじめダメ!』
福生第二小学校	6年	桑原 柊斗	いじめはなくす みんなの笑顔をみるために
	4年	大野 寛太	いっしょにあそぼうは やさしさの第一歩
福生第三小学校	2年	田中 美羽	こころをやさしく まんまるに
	4年	稲垣 桃美	いじめはね ひきょうな行い 許されない
福生第四小学校	4年	伊藤 萌乃	ゆうきをもとう その一言でいじめへる
	6年	佐藤 七海	だいじょうぶ? あなたの言葉 いたくない?
福生第五小学校	3年	平野心己美	じぶんがね やられてやなこと やらないで
	5年	棚川 久鈴	やめようよ 君の一言 心づよい
福生第六小学校	4年	君野 幹太	いじめはね 言葉だけでも ほうりよくだ
	6年	谷口穂乃佳	どう思う 自分がされたら いやなはず
福生第七小学校	5年	久我 悠人	治せない いじめのきずは 永遠に
	6年	岩切 めい	注意しよう 君の勇気が 大事だよ
福生第一中学校	2年	佐久間美生	「やめようよ」 勇気のコトバで 変わる明日
	2年	三浦 旋律	大丈夫? その一言で 救われる
福生第二中学校	1年	清水菜々海	言う前に 相手の気持ちを 考えて
	3年	齋藤 諒太	「いじめない」 人としての 心持ち
福生第三中学校	1年	松崎 勇聖	ひきょうだよ 見てないところで やるいじめ
	2年	細谷 航平	助けたい 必要なのは その心

問合せ 指導室 学務・指導係 ☎551・1948





昨年度の様子(演示)

福生の秋を彩る「市民文化祭」が開催されます。今年も日ごろの活動の成果として趣向を凝らした演目や色とりどりの作品で市民の皆さまのご来場をお待ちいたします。文化の秋をぜひ市民文化祭でお楽しみください。



昨年度の様子(展示)

▼演示 10月28日(日)、11月3日(土・祝)、4日(日)、10日(土)、11日(日)、17日(日)

▼展示 11月3日(土・祝)、4日(日)

▼開場式 11月3日(土・祝) 午前10時

会場 市民会館・公民館、さくら会館、茶室「福庵」

主催 福生市、福生市教育委員会、福生市文化協会

問合せ 公民館事務所 5552・2118

第42回福生市民文化祭

平成24年9月30日付けで長谷川貞夫教育委員長が任期満了で退任され、平成24年10月1日付けで新たに徳永喜昭氏が教育委員会教育



徳永 喜昭氏



平野 裕子氏

福生市教育委員会 教育委員長に 平野 裕子氏 教育委員に 徳永 喜昭氏

また、10月1日に第2回福生市教育委員会臨時会を開催し、委員長に平野裕子委員長が選任されました。委員長の任期は1年です。これにより、福生市教育委員会教育委員の構成は次のとおりになりました。

Table with columns: 職名, 名前, 任期. Lists committee members including 委員長 平野 裕子 and 教育長 宮城 眞一.

成人式に出席しましょう!

日時 平成25年1月14日 (祝・成人の日) 受付開始 午後0時30分 式典 午後1時5分~午後1時45分 成人のつどい 午後1時45分~午後3時

会場 福生市民会館大ホール (もくせいホール) 対象 平成4年4月2日~平成5年4月1日に出生した市内在住の方

成人おめでとう 昨年度の様子

中央図書館、わかぎり会館・図書館 工事と休館のお知らせ

中央図書館及びわかぎり会館・図書館では、9月上旬より、施設の改良工事を行っています。ご不便をおかけしておりますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

教育委員会の動き

平成24年7月から9月までの教育委員会定例会の主な内容を紹介します。平成24年第7回福生市教育委員会定例会(7月27日) 議案 平成25年度使用福生市公立小・中学校特別支援学級教科用図書採択について

「高校・大学等入学資金融資を あっ旋します。」

来年4月に高校・大学等に入学を希望するお子さんがいる保護者の方の経済的負担を軽減するため、入学時に納入する入学金等について、特定金融機関に融資をあっ旋し、貸付けが決定された方に対しては保証会社保証料と利子を市が負担します。

- ◆申込書の受付 9月1日(土)~平成25年2月28日(木) ※審査等に時間を要しますので、合格発表の1ヶ月前までにお申し込みください。 ◆融資限度額 120万円 ◆返済期間 48か月(4年間) ◆資格・要件 ①市内に引き続き1年以上住所を有すること。 ②平成23年中の所得額が750万円以下であること。 ③市税を滞納していないこと。 ④金融機関の融資条件に合い、指定する保証会社の保証が受けられること。 ⑤この入学資金以外に同種の融資を受けていないこと。 ◆申込書の配布場所 市役所(第1棟1階情報コーナー・第2棟2階教育委員会庶務課)・中央図書館・わかぎり図書館・わかたけ図書館・武蔵野台図書館 ※市ホームページからもダウンロードできます。

問合せ 庶務課庶務係 551・1930

